南房総市社会福祉協議会広報紙

てんだぁ

第4号
2007年10月

『てんだぁ』とは英語で「やさしさ」という意味です。

〒295-0004千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6　TEL（0470）44-3577／FAX（0470）44-3542
ホームページアドレス　http://www.shakyo-minamiboso.or.jp

ともに元気に歩んで50年

平成19年9月14日、結婚50周年記念祝賀会をちくら介護予防センターゆらりにて開催しました。結婚50周年をお迎えのご夫婦をご招待し、記念品を贈呈しました。

敬老の日特集

ますます元気に長寿を祝し 敬老事業を行いました

市内には、65歳以上の方が約1万5千人暮らし、県内で1番「年をとっても元気でいられるまち」でもあります。

南房総市社会福祉協議会では、敬老の日にちなみ、ご本人、ご家族の記録の1ページを残していただけるよう多彩な催しを実施しました。

高齢者肖像画を贈呈

本会では、9月11日、市内で最高齢者のお宅を訪問し、長寿のお祝いとして、肖像画（馬堀輝孝画伯作）を石井ゆき様（富浦地区）、大山とり様（同）、鈴木志う様（富山地区）、富澤ふし様（同）、川名きみえ様（同）、小池三佐夫様（同）、鈴木しげ様（三芳地区）、石井はる様（白浜地区）、平野つる様（同）、相川あき様（千倉地区）、青木あき様（同）、新井さだ様（同）、石井新司様（同）、三瓶豊様（同）、鈴木せん様（同）以上の15名の方（市内でご高齢順）に飯田会長より贈呈いたしました。

富浦地区の大山とり様

三芳地区の鈴木しげ様

白浜地区の平野つる様

敬老会を開催

本会では、南房総市の協力により、長寿をお祝いする南房総市敬老会を7会場で開催いたします。（9月8日富山地区、9月22日三芳地区、10月6日富浦地区、10月14日白浜地区、10月21日和田地区は盛況のもと終了しました）

三芳地区での敬老会

10月開催は、丸山地区（28日）

11月開催は、千倉地区（17日）

市内にお住まいの65歳以上の方を対象に、記念品の贈呈、楽しい芸能バラエティーショーを予定していますので、ご近所お誘い合わせの上、ご来場ください。

☆事前にお申し込みが必要な場合があります。お申込方法については、各地区で配布されるチラシをご覧の上、お申し込みください。

なお、お住まいの地区以外へのお申込はご遠慮ください。

結婚50周年記念祝賀会を開催

本年、結婚50周年をお迎えの90組の皆様の祝賀会を9月14日、ちくら介護予防センターゆらりにて開催しました。当日は46ご夫妻（84名）の参加を得てお祝いの品（ご夫婦の額入り記念写真または夫婦茶碗）をお贈りしました。

本年めでたく結婚50周年をお迎えになられるご夫婦の皆様におかれましては、昭和という時代をささえ、文化や技術、経済の向上のめまぐるしい時代を生きてこられたことと思います。そのご労苦へのねぎらいと祝意を込めて祝賀会を催しました。

式典の部では、主催者である飯田良吉会長の挨拶のあと、地区代表の方々に記念品を贈呈いたしました。ご祝辞をご来賓の石井裕市長よりいただき、このあと、それぞれのご夫婦へ記念品が贈呈されました。

祝宴の部では、若荻会（白浜地区）の皆さんが三味線や太鼓によるめでたい歌と踊りをご披露くださり、会場はお祝いムードに包まれ、和やかなうちに祝賀会はおひらきとなりました。これからも仲むつまじくご健康でありますようにお祈りいたします。

昭和32年9月1日から昭和33年8月31日の間に結婚され、ご夫婦ともに健在で南房総市に居住されている方。

若い頃を思い出して話がはずみます

歌と踊りが華を添えます

結婚５０周年をお迎えになられた方々ご芳名

富浦地区

鈴木　勇太郎様
　　　芳江様
明星　司様
　　　まさ子様
塚田　長治様
　　　きよ子様
忍足　清様
　　　美都枝様
鈴木　實様
　　　静子様
小林　兼喜様
　　　みさ子様
大古　俊雄様
　　　善子様
他三御夫妻様

富山地区

寺元　豊様
　　　京子様
川名　久男様
　　　正子様
小藤　房一様
　　　瑠美子様
渡邉　秋次郎様
　　　みね子様
安西　榮一様
　　　美奈子様
他二御夫妻様

三芳地区

福原　和夫様
　　　テル子様
牧野　義夫様
　　　節子様

白浜地区

木村　均様
　　　二三子様
林　隆存様
　　　美重様
押本　勝男様
　　　孝子様
竜崎　恵三郎様
　　　悦子様
山口　嘉三様
　　　フク様
加藤　武夫様
　　　伸子様
多田　清治様
　　　千代様
保田　義一様
　　　トキ子様
他一御夫妻様

千倉地区

川上　利雄様
　　　啓子様
鈴木　治一様
　　　武子様
鈴木　隆様
　　　和江様
下羽　利男様
　　　絹子様
渡辺　昇様
　　　初江様
加藤　健一様
　　　喜久江様
細田　輝男様
　　　智子様
庄司　秋由様
　　　みさ子様
鈴木　一男様
　　　栄子様
坂本　秀雄様
　　　三鶴枝様
佐野　忠司様
　　　ゆたか様
山口　忠一様
　　　嘉子様
宮田　廣様
　　　幸子様
小宮　勝彦様
　　　美恵子様
鈴木　憲夫様
　　　初江様
新井　隆様
　　　富子様
田村　勇様
　　　昭子様
石井　秀夫様
　　　成子様
井髙　正一様
　　　きみ子様
栗原　富治郎様
　　　幸子様
中村　清様
　　　春枝様
石井　陽二様
　　　ぎん様
鈴木　弘一様
　　　節子様
加藤　政喜様
　　　和子様
石井　初男様
　　　公子様
植田　進様
　　　富子様
早戸　一弘様
　　　喜美子様

千倉地区

髙木　勇様
　　　愛子様
荒井　英夫様
　　　寿子様
渡邉　喜一様
　　　正子様
川名　為吉様
　　　貴美子様
他一御夫妻様

丸山地区

鈴木　真一様
　　　千代様
大塚　利雄様
　　　令子様
小島　明雄様
　　　米子様
庄司　左右太様
　　　美知様
鵜山　昭雄様
　　　もとえ様
川上　勝之様
　　　禮子様
川上　惇様
　　　のり子様
松丸　栄治様
　　　良子様
青木　宏様
　　　伸子様
加藤　泉様
　　　貞子様
他四御夫妻様

和田地区

稲葉　慎治様
　　　渥子様
石井　幸士様
　　　陽子様
鈴木　林蔵様
　　　英子様
浦部　清様
　　　和江様
木村　勇様
　　　和子様
石井　辰二様
　　　秀子様
齋藤　實様
　　　淳子様
近田　三郎様
　　　貞子様
白井　治一様
　　　葉子様
他七御夫妻様

福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

6月・7月
南・丸地区社会福祉協議会で開催
『小規模ふれあいサロン』

南・丸地区社会福祉協議会では、年3回地区の高齢者を招き「ふれあいサロン」を開催しています。

まず、皮切りに南地区では、沓見青年館において、13名が参加し、手品鑑賞、脳トレーニングなどを催しました。

丸地区は2会場で開催。7月5日に保健福祉センター「ほのぼの」で13名が参加し、『悪徳商法・オレオレ詐欺』について警察からのお話や軽体操で一日を過ごしました。6日には、大井青年館にて、参加10名で健康のお話、みなさんで歌をうたったり、ゲームなどとても盛り上がりました。

また、ふれあいサロンでは、ボランティアさん手作りの昼食が大評判！愛情たっぷりの昼食を食べてまた参加してくださいね！

わきあいあい！皆で耳を傾けて

7月3日
認知症と向き合って
家庭介護予防教室を開催

白浜地区社会福祉協議会では毎年、健康で明るい毎日の暮らしの充実を目指し、家庭介護予防教室を開催しています。

今回は約50名の参加のもと、館山病院精神科の水腰久美子医師をお迎えし、「認知症について」と題して講話いただきました。

水腰氏の経験談を交えながら、認知症とはどういうものか、どう対処したらよいのか、予防対策など熱心にお話していただき、高齢化の進む現代で一番身近な問題とあって、参加者も聞き入っていました。

今、「認知症」は身近な病気の一つ

起震体験もいざというときに役立ちます

7月24日
～備えあれば憂いなし～
地域防災について考える

平群地区社会福祉協議会では、委員の防災意識の向上を高めようと、横浜市民防災センターで、起震体験や煙体験、消火器の使い方・避難方法など災害時の対応を研修しました。

いつ起こるかわからない災害に備え、今一度防災意識について関心を深めてきました。

8月24日

今日のお茶菓子はなあに？
千倉地区ふれあいの日

千倉地区の65歳以上の一人暮らしの方を招き「第2回高齢者ふれあいの日」を開催しました。

残暑厳しい中でしたが、76名の参加者と夏休み中の健田小6年生22名がボランティアで参加。

はじまりは、健田小児童の合奏や歌でにぎやかに開会したあと、マジシャン押本忠光さんが登場し、お手伝いに児童の飛び入りあり、種あかしありと会場みんなで大いに楽しみました。

お昼は、お弁当とボランティアさん手作りのお味噌汁で児童と一緒に食べれば会話も弾みます。

午後は、「平舘むつみ会」の皆様による花笠音頭、神輿木ヤリ唄など18曲もの芸能披露がありました。

また、児童が手作りの「カキ氷・ところ天・茶菓子」の出店をオープンし、子供たちが注文を取りに行くと高齢者の方々に大変喜ばれまた参加したいとお話をされていました。

ところ天あんみついかがですか

10月13日

安全運転を心掛けます
移送サービス運転協力者講習会の開催

本会では、高齢者や身体に障害のある方の移動が困難な方を対象に移送サービスを実施しています。

移送サービスを行うにあたり運転協力会員さんは、サービスをご提供いただくためには、国土交通省が認定する運転講習会を必ず受講していただくことになりました。運転協力会員さんは10月、11月、12月に開講いたしますので、いずれかの日程でご出席ください。

★本会は、平成19年9月3日付けで国土交通省から福祉有償運転講習会開催の団体として認定され、千倉自動車教習所にご協力いただき実施いたします。

講習会で安全を再確認

7月12日

「孤独死ゼロ」を目指して
地区社会福祉協議会連絡会が先進地視察
松戸市常盤平団地を視察

市内の15地区に設置されている地区社会福祉協議会（通称：地区社協）の会長からなる南房総市地区社会福祉協議会連絡会は、松戸市にある常盤平団地地区社会福祉協議会へ「孤独死ゼロ」について合同研修会を行いました。

常盤平団地地区社協の大嶋会長が座長となり、活動の中心である坂井民生委員・中沢民生委員も同席し、平成12年の国勢調査がきっかけとなって始まった「孤独死ゼロ作戦」の取り組みや「いきいきサロン」をつくった経緯、繁昌している現状などの報告を受けました。孤独死については都市部だけの問題ではなく、過疎部でも今後取り組んでいこうと活発な意見交換が行われました。

孤独死ゼロは、ネットワークがカギ

7月10日

やったぞ！次は県大会だ
南房総市老人クラブが県スポーツ大会の代表勝ち取る

千葉県高齢者スポーツ大会、夷隅・安房地区代表選考会が7月10日鴨川市陸上競技場を会場に開催されました。

各地区から選び抜かれた選手が熱戦を繰り広げ、南房総市老人クラブからはペタンクとグラウンドゴルフの部で出場。結果、ペタンクは県大会出場を逃し、グラウンドゴルフでは、丸山支部の会員が県大会出場の切符を手にしました。

県大会の結果は、乞うご期待。

県大会出場を目指してチームが一つに

ボランティアが活動をレポート

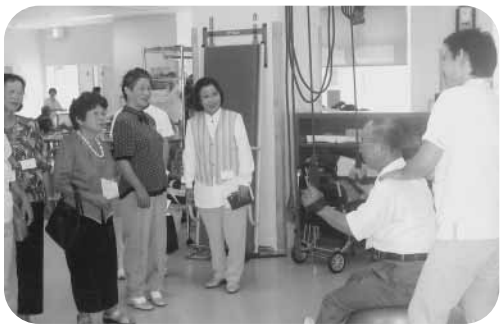
南房総市内には、さまざまな活動を行っている福祉ボランティアグループが組織され、ボランティアセンターに登録し、市の地域福祉のため活躍しています。

市内で活動するボランティアの情報の共有・連携をはかるために7地区にボランティア支部が設置されています。その7支部の代表者で構成されているのがボランティア連絡協議会です。てんだぁ第4号よりボランティアコーナーを設け、ボランティア各支部から届きました活動レポートをご紹介します。

南房総市ボランティア連絡協議会が先進施設を訪問

同会（伊丹幸司会長）では、各地区ボランティアグループとの交流、親睦及びボランティア活動の普及を図るため、去る7月24日、各地区代表者20名が介護老人保健施設、館山ケアセンター「夢くらぶ」を訪問しました。その後、場所を移し反省会を行ったところ活発な意見交換のなか、更に同様な研修を重ね社会福祉に貢献したい、また機能訓練を体験し健康の有難さを改めて感じた等の発表があり研修の成果がありました。

「夢くらぶ」の皆様には多忙の中、2班に分かれての説明、昼食の準備等ご協力ありがとうございました。



理学療法士からリハビリ機器の説明

三芳支部　光栄館陶芸教室

三芳支部れんげの会では、毎月2回　午前9時より2時間　鎌田雄司先生の指導で開かれる陶芸教室にボランティアとして参加しています。

入所の方、通所の方合わせて20名程の生徒さんのお手伝いをボランティア3名程で行っています。

第1回目は、作品作りで粘土の形作り、第2回目は色づけの作業です。

生徒さんの創作をお手伝い

三芳光栄館生徒さんの力作

これまでに沢山の作品が完成しています。コーヒーカップ・湯呑み・小鉢・皿・土鈴・壁掛け等。光栄館内に飾られています。（写真左上）

作品は毎回生徒さんの希望で決めているので、皆さんが「私の作品はどんなになったかなぁ」と完成する日を楽しみに待っています。

私達ボランティアは、始業前のテーブルの準備や後片付けが仕事ですが、作品作りの時は生徒さんと知恵を出し合い会話をしながら共に、楽しい時間を過ごしています。

千倉支部　介護老人保健施設の夏祭りに多数ボランティアが応援

去る8月25日同施設、晴耕苑で恒例の夏祭りが催され千倉町ボランティア連絡協議会から多数のボランティアが参加しました。日頃から老人介護に関心を持っている「やまびこの会」から5名が参加し食事の介助等行いました。

夏祭りは、特設会場で催され来賓の挨拶にはじまり、踊り（西崎周社中、忽戸老盛会）、和太鼓（おかめ会有志）が祭りを盛りあげるなか、各種やき鳥など出店前の広場は歩行ができないほどにぎわいました。

最後に花火が打ち上げられ、入所者等の喜びの歓声のなか終了しました。

入所者の皆様、各ボランティアの皆様、関係者の皆様、夕方の一時楽しく過ごさせていただきましてありがとうございました。

夏祭りを盛り上げる忽戸老盛会の踊り

丸山支部

いきいきサロン雑感

年4回実施される「いきいきサロン」でのボランティアとしての活動は、当日の会場作りとお客様のお弁当作りです。

会場作りは主に男性が担当します。音響、照明、客席と作業分担を明確に各係との連携を密に進行する様はさすがベテランの感を深くします。

弁当作りは女性が担当し、福祉センターの調理室は朝から大変賑やかで色とりどりの花が一度に咲いたようになりその明るい笑顔からは、調理が楽しくて楽しくてたまらないという雰囲気が感じられます。まぜごはんに豚汁とお茶という弁当150食が11時半頃には出来上がります。

お客様には9時30分頃にはぽつぽつと来場し送迎バス到着後直ちに開会となります。

お客様の会話から、

「わたしらは、はあ昼も夜も用がねえからさ、こういう催しが本当に楽しみだあよ。今まで苦労して生きてきた分皆で楽しく過ごすべえよ。」

「そうだあ、昔の事なんか思い出したくもねえよ。」

この「苦労」という言葉には人それぞれ悲喜交々思い出深いものがあると思います。平均年齢80歳ということはあのいまわしい戦中戦後をたくましく生き抜いてこられた方々であるわけです。戦場で九死に一生を得た方、父親は戦死母親の手一つで二人の子供を育てあげた方等の体験談を聞く度にご苦労様でしたと頭の下がる思いがします。

これからも老後を楽しく送っていただくために頑張っていきたいと思います。

会場での弁当配布風景

和田支部

和田支部ボランティアの活動

和田支部では、約20団体のボランティアが活動していますが、毎年11月23日になると地域福祉センターを会場にして、福祉まつりが行われます。その様子を写真でご紹介いたします。

4地区小域ボランティアが中心になってバザーを行いますが、その他、五日寿司、山菜おこわ、赤飯、いなりずし、太巻きずし、漬物等を販売します。

おいしいお寿司いかがですか～

すてきなウエイトレスさん

ロビーでは、喫茶店がオープンしました。

（扇祥会の抹茶とふれあい喫茶「なごみ」のコーヒー、紅茶、こぶ茶、ゼリー等。）

おたよりボランティアによる、絵手紙とフラワーアレンジメントの体験コーナー

おもちゃと絵本のコーナー

小さな子供たちがボランティアとおもちゃで遊んでいました。

いろいろ ボランティア養成講座を 開催しました

ボランティアには、いろいろな知識、技術を必要とする時があります。このボランティア養成講座は各ボランティアさんが専門的な知識、技術を習得することを目的としています。

はじめの4分が大切な人の命を救う

災害ボランティア養成（フォローアップ）講座

7月21日開催

平成18年度災害ボランティア養成講座修了者を対象に、災害に備えて知識・緊急時の対処法のスキルアップとして、「普通救命講習会」「AEDの取り扱い方」を安房消防丸山分遣所を講師に迎え29名の参加を得て開催しました。

万が一の時は、落ち着いて素早い対応を！

これからもおいしいお弁当をお届けします

給食ボランティア養成講座

7月3日開催

南房総市社会福祉協議会では、一人暮らし高齢者宅へ月１回お弁当をお届けしています。そのお弁当を作っていただく、給食ボランティアを対象に「食品衛生管理について」を安房健康福祉センター健康生活支援課上席専門員　村杉聡氏に「献立作成と材料発注について」を岡野美弓管理栄養士にご講話、ご指導いただき知識を深めました。

24名の参加者のなかには、現在給食ボランティアとして活動中の方も多く、情報交換する場もあり、お互いに交流を図りました。

安全で安心なお弁当をお届けします

次世代の地域福祉の担い手は君たちだ！

青少年ボランティア養成講座

8月17日・20日開催

南房総市内の中学生を対象に、高齢者・障害者福祉に理解を深めてもらおうと、青少年ボランティア養成講座を8月17日に内房地区、20日に朝夷地区の2会場で開催しました。

福祉に興味や関心のある中学生20名が集まり、手話講座・車イス操作・高齢者疑似体験の後、老人福祉施設で入所している方々と交流を図りました。参加した中学生からは「貴重な体験をしました。今後のために役立てていきたい」と頼もしい感想を述べていました。

車イス体験中

富浦地区

子育てサロンが8月23日に行われました。今回は、お菓子釣りと絵本の読み聞かせと歌をうたいました。多くの親子が参加し、子供達はおおはしゃぎしながら楽しみました。また、親同士も意見交換をしながら談笑し、たまのひと時をすごしました。

お菓子いくつ釣れるかな？

白浜地区

老人クラブ白浜支部では7月5日高齢者クラブ大会を白浜フローラルホールにて開催しました。当日は、功績のあった方への表彰状の贈呈をはじめ、数々の歌や踊りが披露され大いに盛り上がりました。

白浜音頭で輪になって♪

富山地区

老人クラブ富山支部では、会員相互の交流を目的に、10月2日に軽スポーツ大会を開催しました。

当日は、あいにくの空模様で、屋内競技としペタンクと輪投げの2種目で交流を深めました。拍手あり笑いありの楽しい一日となりました。

それぇ、あと少し

ふくしのひろば

このコーナーは、地域の人々の協力による、各地区のイベントを紹介していきます。

千倉地区

老人クラブ千倉支部では、7月28日から30日に合併前より友好都市である山形県飯豊町を訪れました。道中長旅でしたが56名の参加でお互いの情報交換など有意義なひとときを過ごしました。

今年で6回目を迎える交歓会

和田地区

家庭で使われなくなったおもちゃや絵本の寄付を受け、みんなで作った手作りの図書館。8月28日は親子で参加するイベントが和田地域福祉センターで行われました。絵本やおもちゃで遊んだあと、手作りの人形を黒子姿で操る人形劇団「ころころ」の人形劇を鑑賞して、親子、団員みんなで楽しみました。

人形劇「たいこの好きな赤鬼」

三芳地区

狙え！アウトボール!!

老人クラブ三芳支部主催による第2回ゲートボール大会が7月31日に行われました。当日は、爽やかな日差しの中、選手達の珍プレー好プレーに拍手と笑い声が響き渡る楽しい一日となりました。

丸山地区

老人クラブ丸山支部では、「社会奉仕の日」として、日頃利用することの多い施設（青年館やお寺など）を清掃し、地域の美化に活躍しました。暑い中参加されたクラブの皆さんありがとうございました。

岩糸寿クラブの活動をパチリ

ちょっと困った… そんな時！

社会福祉協議会のサービスをご利用ください

福祉車両貸出

Q 家で介護している家族とたまには買い物に行きたいけれど、車イスだから車の乗り降りが心配…。

A スロープで車イスのまま乗り降りできる車を貸出しています。

利用できる方　南房総市居住で、心身障害や高齢の方で車イスを利用されている方。
利用期間　原則１日以内
費　　用　無料（ガソリン代は実費負担）
貸出車両　軽自動車（スロープ付）
利用方法　①最寄りの地域福祉センターへ電話し、車の空き状況を確認、仮予約します。
②福祉車両貸付申込書を記入して、運転免許証と一緒に提出します。
③利用当日、貸付証を受け取ってから利用となります。（燃料は満タンにして貸出します。）
④返却する前に、燃料を補給（満タン）し、地域福祉センターへ。
注意事項　車両の運転者は、ご利用者様で手配をお願いします。

スロープ付軽自動車で
女性でも安心

心配ごと相談所

Q 家族、友達には、なかなか相談できない悩みがあるんだけど？　誰かに聞いてもらいたい…

A 社会福祉協議会各地域福祉センターで毎月１回、日常のあらゆる悩みごとを相談員がお受けし、問題解決に向けてご支援します。

開設日及び場所

地区	開　設　日	開　設　場　所	地区	開　設　日	開　設　場　所
富浦	毎　月　第2水曜日 2月は12日(火)	とみうら元気倶楽部	千倉	毎　月　第3木曜日	ちくら介護予防センターゆらり
富山	偶数月　第2金曜日 奇数月　10日ごろ	南房総市役所富山支所	丸山	毎　月　20日	偶数月　丸山保健福祉センターほのぼの 奇数月　丸山公民館
三芳	毎　月　第3金曜日	三芳農村環境改善センター	和田	毎　月　第4水曜日	和田地域福祉センターやすらぎ
白浜	毎　月　第3水曜日	白浜保健福祉センターはまゆう			

開設時間　各相談所午後1時30分より午後4時です。
※開設日時等は、事前に広報無線にてお知らせします。

情報のページ

南房総市社会福祉協議会からのお知らせ

～南房総市戦没者追悼式について～

先の大戦において亡くなられた人々を追悼し、平和を祈念するため戦没者追悼式を行います。

なお、参列者につきましては、準備の都合上制限させていただきますのでご了承ください。

●日時…11月8日（木）午後2時から
●場所…白浜フローラルホール
●問い合わせ…南房総市社会福祉協議会
☎44―3577

～いつ起こるかわからない災害に備えて～

災害時に、ボランティアとしてどのような活動が望まれているか、いっしょに考えてみませんか？

災害ボランティア養成講座

●日時…11月18日（日）
午前9時30分受付
開講　午前10時
閉講　午後3時（予定）
昼食は、各自でご用意ください。
●場所…三芳農村環境改善センター
●対象…一般（高校生以上）
●内容…新潟県中越沖地震災害ボランティア体験談、災害ボランティアの基本、災害時の救急法ほか
●参加費用…無料
●参加申込は、南房総市社会福祉協議会（☎44―3577）へ、11月2日（金）までお申込ください。

ボランティア移送サービス事業

～富浦・千倉・丸山・和田地区の運転協力者さん募集～

南房総市社会福祉協議会では、高齢や障害等により外出や移動が困難な方へ、病院への通院や生活用品の買い物など生活向上を図るため、外出時にご利用いただく「ボランティアによる移送サービス事業」を行っています。

富浦・千倉・丸山・和田地区では、この事業にご協力いただける運転協力者さんを募集しています。

資　格　普通運転免許証をお持ちで福祉にご理解のある方

連絡先

富浦地区‥富浦地域福祉センター　☎33―4565
千倉地区‥千倉地域福祉センター　☎44―3541
丸山地区‥丸山地域福祉センター　☎46―2200
和田地区‥和田地域福祉センター　☎47―3390
へご連絡お待ちしています。

★運転協力者になるまで

地域福祉センターへ運転協力会員登録の申込み（申請書など必要書類提出）→運転協力会員として登録→会員登録した、地域福祉センターより運転の依頼→利用者さんを乗せて目的地へ送迎。

イベントのお知らせ

～第2回和田福祉まつり（ボランティアフェスティバル）の開催について～

第2回和田福祉まつり（ボランティアフェスティバル）を11月23日（勤労感謝の日）に、和田地域福祉センター「やすらぎ」を会場に開催します。

福祉バザーをはじめ、ボランティアの皆さんによる様々なコーナーも設けられますので、皆様お誘いあわせのうえ、ぜひお立ち寄り下さい。

善意の寄付

（敬称略／平成19年6月1日～9月30日現在）

我夢歌謡教室	161,161円	髙樹きみ江教室	167,342円
和田中学校	580円	井上正雄	10,000円
馬場美土	30,000円	渡辺きく	座布団カバー100枚
東海建設株式会社	101,760円	匿名4名より	781,012円
大貫青年会	20,390円		
平舘むつみ会	10,000円		

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

在宅介護のお手伝は
私たちにおまかせください

ホームヘルプサービスみよし・とみやま

【事業内容】

★身体介護

食事・入浴・排泄の介助・通院介助など

★生活援助

調理・洗濯・掃除・買い物など

お問い合わせ

ホームヘルプサービスみよし

（南房総市役所三芳支所内）

☎36－2276

ホームヘルプサービスとみやま

（富山保健福祉センター内）

☎50－5213

介護保険の

ケアプランの作成も承ります

介護の知識を持った介護支援専門員（ケアマネージャー）が、介護サービス計画及び介護予防計画を作成します。また、介護に関するご相談にもお答えします。

【事業内容】

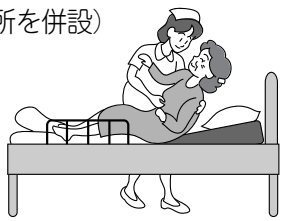
ケアプランの作成、介護サービス事業者との連絡調整、在宅介護に関するご相談・アドバイスなど。

お問い合わせ

ホームヘルプサービスとみやま

（指定居宅介護支援事業所を併設）

☎58－0989



地域の福祉、みんなで参加

赤い羽根共同募金

10月1日▶12月31日

赤い羽根共同募金に皆さんの善意を！

10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金は、地域のさまざまな社会福祉活動の支えとなって、住民の皆様が安心して暮らせるまちづくりに役立てられています。

集められた募金は、（広域）県内の福祉施設や（市町村単位）社会福祉協議会等に配分され、地域福祉事業に使われます。皆様の温かいご協力をお願いいたします。

歳末たすけあい募金
～みんなでささえあう あったかい地域づくり～

12月1日～12月31日

歳末たすけあい募金運動は「赤い羽根共同募金運動」とともに、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て様々な福祉活動を重点的に展開するものです。

集められた募金は、地域の皆さんが明るいお正月を迎えられるように全額市内の対象者のご家庭等に配布されます。

趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をお願い致します。